

鹿児島市国際交流だより

# KIEX なび

※KIEXとは、公益財団法人 鹿児島市国際交流財団の英語表記Kagoshima International Exchange Foundationの略称です。

## イベントレポート Event Report

- 1 インターナショナルカレッジ
- 2 世界の台所 (3)マレーシア (4)ハラール
- 3 セタ交流会  
～マレー語であそぼう～
- 4 生活情報勉強会  
～見直そう!あなたのゴミ出しスタイル～
- 5 留学生から教わるベトナム文化ツアー
- 6 インドネシア語交流会
- 7 アジアン・鹿児島2021  
青少年ワーキングボランティア
- お家で「世界の台所」体験
- 登録団体紹介



公益財団法人 鹿児島市国際交流財団

申込方法  
参加をご希望の方は、Eメール・FAX・郵送等で(電話でのお申し込みはできません。)  
1.イベント名 2.住所・〒 3.参加者全員の氏名(ふりがな) 4.電話番号を書いてください。

※場所は全て「かごしま国際交流センター」

## 講座・イベントカレンダー 2021年 10月▶12月

### 10月 外国人住民のための一日無料相談会

- 内 容:就職・起業に関する相談 専門家が対応。
- 日 時:10月10日(日) 13:00~16:00
- 参加料:無料
- 定 員:10名(超えたら抽選)
- 申込期限:10月6日(水)
- ※申込方法に「相談内容」と、通訳が必要な人は「〇〇語通訳が必要」の記載を追加すること

### 10月 アジアン・鹿児島 オンライン音楽祭

- 内 容:アジア各国の青少年団体が披露する伝統音楽等を観賞。出演国からの地域紹介、質疑応答を通した国際交流も楽しめます。参加国はタイ、韓国、インドネシア、マレーシアの4か国を予定。
- 対 象:どなたでも
- 日 時:10月17日(日) 13:00~15:00
- 参加料:無料 ●定員:10名
- 申込期限:10月13日(水)

### 10月 HALLOWEEN 2021

- 内 容:ハロウィン文化紹介、仮装コンテスト、かぼちゃバッグ工作、トリックオアトリート
- 対 象:小学6年生までの子ども(保護者同伴)
- 日 時:10月31日(日) 10:00~12:00
- 参加料:小学生1人につき300円(財団会員は無料)
- 定 員:13組30名程度(超えたら抽選)
- 申込期限:10月20日(水)

### 12月 ボランティア勉強会「やさしい にほんご」

- 内 容:ボランティア活動者が外国人住民に接するときに必要な「やさしい にほんご」について学ぶ会
- 対 象:国際交流・多文化共生ボランティア活動者、又は興味がある人
- 日 時:12月5日(日) 10:00~12:30
- 参加料:無料
- 定 員:30名程度(超えたら抽選)
- 申込期限:11月25日(木)

### 賛助会員募集! ~市民の皆さまによって支えられています~

鹿児島市国際交流財団は、多くの市民の皆さまによって支えられています。鹿児島市国際交流財団の活動に賛同して下さる賛助会員の皆さまを募集しています。

### 年会費

- 個人会員(1口)1,000円(家族会員及び10月以降加入の会員は500円)
- 団体会員(1口)10,000円から

### 入会資格

●当財団の目的(国際交流等)に賛同し、後援する個人または団体

### 国際交流の推進

市民と外国人の親善・交流を深めよう!

### 国際理解の推進

市民と在住外国人にお互いのことをもっと知ってもらおう!

### 国際協力の推進

市民による国際協力・貢献活動を支援します!

### 多文化共生の地域づくりの推進

市民と在住外国人が共に生きていく地域づくりを支援します!

リサイクル適正(紙へのリサイクル可)

## お家で「世界の台所」体験

コロナ禍で海外旅行ができない今、家で海外に関する本や動画などで我慢をせっせと過ごしている方も多いのでは?今回は、「世界の台所」で披露された色んな国の料理の中から、お家で簡単に作れる料理のレシピを公開します!10月のアジアン・鹿児島オンライン音楽祭に出演予定のマレーシアの料理を味わいながら、お家で海外を感じてはいかがでしょうか?

(1)マレー系ナンゴレン(Nasi Goreng) (★Nasi=ご飯 ★Goreng=炒め/揚げる)

【作り方】

- ① ご飯を炊く。硬め(水少なめ)に炊く。
- ② ピーマン(みじん切り)、ほうれん草(2cm幅)を切る。
- ③ にんにく、玉ねぎ、ピーマン、いりこの半量(10g)をフードプロセッサーにかけ、すりつぶす。
- ④ フライパンに油(大さじ4)を入れ、いりこの半量(10g)を弱火でゆっくり揚げる。茶色になったら いりこだけ皿に取り出す(油はフライパンに残したまま)
- ⑤ ④のフライパンに③を入れて弱火で炒める(写真 右上)
- ⑥ ⑤にさっと溶いた卵を入れ混ぜる
- ⑦ ⑥に①のご飯を入れよく混ぜる。
- ⑧ ⑦に②のほうれん草とピーマンを入れる(写真 右下)
- ⑨ ⑧に④の揚げたいりこを入れ、塩と砂糖で味付け。
- ⑩ よく混ぜながら炒める。

※辛い料理が好きな人は緑ピーマンをししとうに代えて!

【材料】  
\*米 2カップ/\*玉ねぎ 中1/2玉/\*卵 1個/\*緑ピーマン 1/2個(半分は②、半分は③で使用)  
\*食べるいりこ(小さめ・柔らかいもの) 20g半分は③、残り半分は④で使用/\*ほうれん草 1袋(サラダ用 細め6株程度)  
◇砂糖 小さじ1 ◇塩 小さじ2 ◇にんにく 3片 ◇サラダ油

(2)APAM BALIK (アパム・バリク) ※apam はマレー語でパンケーキ、balik は二つ折りで、直訳すると「二つ折りにしたパンケーキ」という意味

【作り方】

- ① ボウルに卵を入れ、溶く
- ② ①にホットケーキミックスを入れ、混ぜる ※ダマにならないようによく混ぜる
- ③ ②に牛乳を数回に分けて加え、混ぜる...を、繰り返す※滑らかになるまでしっかりと混ぜる
- ④ 予め炒めておいたピーナッツをフードプロセッサーでパウダーになるまで砕く
- ⑤ 弱火で温めたフライパンに、(キッチンペーパーを使い、線まで)サラダ油をひく
- ⑥ ⑤に③をお玉 1杯分入れ、フライパンに広げ、パンケーキのようにひっくり返して焼く
- ⑦ 表面がポクポクしてきたら、砂糖、スイートコーン、④の砕いたピーナッツを表面にまんべんなく、ふりまぶす(写真右)
- ⑧ ⑦を半分に折って(二つ折りにして)半月形にする
- ⑨ パターをはけで⑧の表面に塗る

【材料】  
\*ホットケーキミックス 300g/\*砂糖 35g/\*卵 2個/\*牛乳 250ml /\*バター 15g/\*スイートコーン(缶詰)  
\*ピーナッツ 40g →フライパンで焦げ目がつくまで炒っておく/\*サラダ油 適量

## 登録団体紹介

## 鹿児島市国際交流センターの登録団体を紹介します!

### 国際ソロプチミスト鹿児島

女性と女兒が経済的エンパワメントを達成するために必要な教育と訓練へのアクセスを提供するグローバルな奉仕団体です。また、女性と女兒が本来持っている能力を發揮し自分の夢を生かされるよう資源と機会を得られるようにすることを目的としています。



▲犯罪被害者支援週間オープニングキャンペーン ▲留学生支援について教養や担当者との話し合い

- 主な活動
- ・夢プログラム(夢を生きる賞、夢を拓く、夢をつなぐ)
  - ・国際ソロプチミスト鹿児島多喜奨学金(中国長沙市直田 中学生を支援)
  - ・国際プロジェクト(世界各地の女性と女兒の生活向上と自立を支援)
  - ・海外の姉妹クラブとの交流
  - ・留学生支援

### 皆さんに一言

ソロプチミストは国際的な女性によるボランティア団体です。国際ソロプチミスト鹿児島は現在約50名の会員を有し2022年に認証50周年を迎えます。世界的猛威を振るう新型コロナウイルス禍の中で様々な活動を制限されてはありますが、試練を乗り越え、出来る事を精一杯、地域社会と世界で女性と女兒の生活向上を目指して活動してまいります。

〒890-0016 鹿児島市新照院町41-1 城山ホテル鹿児島517号  
TEL: 099-227-5731 FAX: 099-227-5733  
Email: jimukyoku@sia-kagoshima.org  
URL: https://www.sia-kagoshima.org

### 鹿児島市日中友好協会

鹿児島市が昭和57(1982)年10月 長沙市と友好都市盟約締結を致しました。それを契機として昭和60(1985)年9月に鹿児島市日中友好協会が設立されました。当協会は、日本と中国との草の根の交流をする民間の国際親善団体です。中国に中日友好協会があり、こちらは中国政府の機関になります。相互に交流があり、福岡総領事館主催の訪中国で中国を訪問した折には、中日友好協会の唐家璇会長にお会いしております。

一昨年には長沙市の2つの小学校の生徒達が来鹿し、市内の2つの小学校の生徒達と交流を致しました。また長沙市の英雄で革命家の黄興の書を、鹿児島市に贈呈致しました。これからも、友好都市・長沙市との友好活動を中心にさまざまな活動を行ってまいります。



▲中国留學生と高校生との中国語学習会 市内の高校生と長沙市の留學生 ▲2019年中国語スピーチコンテスト鹿児島県大会 入賞後東京での全国大会参加

- 主な活動
- ・全日本中国語スピーチコンテスト鹿児島県大会
  - ・中国人留學生と高校生・一般の方との中国語学習会
  - ・留學生の春節祭、バス旅行、キャンプの開催(一般参加可)
  - ・オンラインでの市内高校・中学校と総領事館の交流
  - ・中国人養父母感謝の集い(清明祭)

### 皆さんに一言

中国に興味のある方、中国語を話してみたい方、留學生が作るおいしい餃子、中国家庭料理を食べてみたい方はぜひ協会にご参加下さい。

〒890-0054 鹿児島市荒田1-9-4 鎌田ビル内  
TEL: 099-254-4908  
Email: kamatajj@gmail.com  
URL: http://www.nihao-kagoshima.jp

〒892-0846 鹿児島市加治屋町19番18号 TEL (099) 226-5931  
FAX (099) 239-9258 E-mail: kokusai@kiex.jp HP: http://www.kiex.jp  
【開館時間】9:00~21:00(日曜日及び祝日は9:00~17:00)  
【休館日】月曜日(祝日と重なる場合はその翌平日)・年末年始(12月29日~1月3日)





# EVENT REPORT イベントレポート

※イベントはかごしま国際交流センター（加治屋町19-18）で行われました。

## インターナショナルカレッジ

開催日 6月19日(土) 参加者数 41名

毎年恒例の、外国語で異文化を学ぶインターナショナルカレッジ。今年の第1回目は、鹿児島外語学院SGG、鹿児島IBS国際懇話会の協力をいただき、個性豊かな4つの英語の講義を開講しました！41名の方に参加いただきました。

1時間目は、Introduction to Parliamentary Debate/パラメンタリーディベート入門(講師:森年 エマ 日向子氏)と「アメリカ映画・日本映画～双方への影響とは?～(講師:ペリー ボラード氏)」。ディベートのクラスでは、エマ先生のレクチャーのもと、様々な年代の皆さんがハキハキと英語で発言する姿が見られました。ペリー先生のクラスでは、「映画という文化を通して、アメリカと日本が影響し合うことで、新しいものが生み出されていることを知った」ととても興味ある分野のレクチャーだったといった感想をいただきました！

2時間目は、[Sustainable Development Goals(SDGs)(講師:ミシェル 松永氏)]と、「日本人が知らないブルガリア(講師:ニコライ ギュレメドウ氏)」。ミシェル先生のクラスでは、今話題のSDGsというテーマを英語で学びました。先生が実践している例や動画を織り交ぜながら分かりやすく説明していただき、SDGsに対する海外の反応も知ることができました。ブルガリア出身のニコライ先生のクラスは、楽しいクイズやきれいな写真がたっぷり。皆さん、とても盛り上がりしていました！

今回は英語を使って、異文化を学ぶイベントでしたが、当財団では今後、中国語や韓国語の語学文化講座も開催予定です。外国語を学ぶということは、その言語を通して異文化を学ぶことにつながると思います！あなたもぜひ、外国語を学ぶことをきっかけにして、国際理解を深めてみませんか？



## 世界の台所

【第3回】料理男子のためのマレーシア料理&文化講座

開催日 6月27日(日)

参加者数 8名



世界各国の家庭の台所を訪ねるように異文化を体験する「世界の台所」。第3回目は、料理男子の皆さんにマレーシアの台所を体験していただきました。マレーシア出身の料理男子ナジフさんを講師に「多民族国家」をテーマにした調理実習と文化講話を実施。マレー系・中華系・インド系の3種のナシゴレン(炒飯)とデザート「アパムパリッ(ピーナッツとスイートコーンのパンケーキ)」を皆で作った後、黙食しながら講師の話の聞きしました。

### アンケート

- ・マレーシアの多民族性を料理を通じて学ぶことができよかったです。レシピも簡単で、すぐに実践できそう。
- ・普段は身近に感じることでできない「マレーシア」という国を学び知ることができ、有意義な時間でした。全部美味しかったです。

【第4回】栄養士、ホテル・飲食店関係者のためのハラール料理&文化講座

開催日 7月28日(水)

参加者数 8名

### アンケート

- ・ムスリムフレンドリーという考え方があることを知れたのでとても勉強になりました。グループ店舗で勉強会をして広めていけるように頑張りたい。
- ・ハラールに対する考え方がとても柔軟になりました。基本の「き」が知れたので今後は私どものcafeでもしっかりハラールに対応できるようにしたいと思います。鹿児島でもイスラムの方が増えてきてますし、少しでも外食の楽しみを味わえるお店が増えるといいです。
- ・ハラール料理はハードルが高いと思っていたが、目線を変えて提供することは可能だと知ることができてよかったです。豚・豚由来の材料を使った料理には「豚」と書くなど標記にも気をつけてあげたいと思いました。



## 七夕交流会～マレー語であそぼう～

開催日 7月10日(土) 参加者数 19名

かごしま国際交流センター居住施設にお住まいで、マレーシア出身のザルさんを講師にお迎えし「七夕交流会～マレー語であそぼう～」を行いました！7家族に参加いただき、10名のお子さんが集まってくれました。

2歳～7歳の4人のお子さんがいらっしやる、とてもにぎやかでフレンドリーなザルさんファミリー。当日は、パパとママと一緒に子ども達もかわいらしい民族衣装に身を包み、イベントを盛り上げてくれました。

前半は、ザルさんによるマレーシアについての文化紹介プレゼンテーションを行いました。国旗やアニメに関するクイズや、国の紹介動画、マレー語の紹介など盛りだくさんの内容で、子ども達も楽しそうにマレー語の発音を真似したりしていました。次は、奥様アイシャさんによるマレーシアの伝統的な物語の読み聞かせ。マレー語で聴く物語は雰囲気たっぷり、日本とは違ったムードを味わうことができました！

後半は、平山えい子さんを講師にお招きし、日本の七夕の文化紹介、七夕に関する紙芝居の読み聞かせ、七夕飾りの工作を行いました。七夕飾りや短冊の色に込められた意味を学んだ子ども達は、お父さんやお母さんと一緒に思い思いに自分の好きな飾りを作っていました！最後に願いを込めながら竹に飾り付けをし、イベントは終了しました☆彡



## 生活情報勉強会～見直そう！あなたのゴミ出しスタイル～

開催日 7月17日(土) 参加者数 9名

鹿児島市で暮らす在住外国人の方々の生活に密着した各種情報を提供する勉強会。今回のテーマは、鹿児島市のゴミ出しルール。前半は、鹿児島市環境未来館の職員の方から、3R(Reduce:ごみをへらす、Reuse:くりかえしつかう、Recycle:ごみをもう1回材料にする)について学び、実際の品物を使って、ゴミ分別ゲームを行ったりしました。

ゴミを捨てる時に、参加者の皆さんが悩んでいたのが、プラスチック容器類。「プラマーク」が大きなヒントとなることを学び、これからのゴミ出しにおいて自信を持ってできそうな様子でした。

後半は、ゴミを減らす取り組みの一環として、「My箸袋」の作製に取り組みました。慣れない裁縫に苦戦しながらも、講師の先生や鹿児島純心短期大学の学生ボランティアの皆さんの手ほどきで、My箸袋を作り上げることができました。参加者の皆さんは、出来上がった作品を手にしなが、これからは、割り箸をもらわないようにすると誓っていました。ゴミの分別やエコ活動を皆さん頑張ってくださいね。



## 留学生から教わるベトナム文化ツアー

開催日 7月25日(日) 参加者数 42名

アジアに焦点をあてた企画の中で、今回は、鹿児島大学留学生のグエンヴァントウさんが、ベトナムの魅力についてたっぷり紹介してくださいました。

ベトナムのイメージを聞かれると、皆さんは何を思い浮かべますか?? 麺料理のフォーが浮かぶ人が多いかもしれませんね。グエンさんによると、フォーは、家庭料理として作って食べるものではなく、外で食べるものであり、ベトナムの人はそこまで食べる頻度が多くないそうです。

またこの他にも、ベトナム豆知識(蛇酒を飲むことは健康にいいと思っていることや黄色のお花は、お葬式の時に飾るので、花束として渡さない等)や観光スポットの紹介があり、このコロナ禍、参加者の皆さんは、海外旅行へ行きたい熱が高まっているようで、紹介される写真に目を奪われていました。

コロナが落ち着いたら、是非ベトナム旅行に出かけてくださいね。



## インドネシア語交流会

開催日 7月22日(木) 参加者数 25名(うちインドネシア現地よりZoom参加10名)

様々な外国語で交流する多言語交流会。今回はインドネシア人の方を対象に、母語を使って情報交換することを目的として「インドネシア語交流会」を行いました。また、今回のイベントではクラウドサービスZoomを活用して、鹿児島に興味がある、または今後来鹿予定のあるインドネシア在住の方にも参加していただき、活気ある会となりました！

まず、受付にてインドネシアの飲み物をお渡ししたあと、各々席についてイベントスタート！懐かしい母国の飲み物と共に、在住コミュニティの友人達と久しぶりの再会を皆さんとても喜んでいました。

前半は、ファシリテーターが当財団や鹿児島市、鹿児島大学を紹介するプレゼンテーションを行いました。公共交通機関関連を含む鹿児島での生活で知っておいた方がよいこと、新型コロナウイルス感染症について現在の検疫事情、また、鹿児島大学に留学するための方法等、事前に参加者からヒアリングした内容に基づいて発表が進み、参加者の方々が真剣に耳を傾ける姿が印象的でした。

後半は、グループに分かれて、在鹿グループは鹿児島島の良いところや鹿児島で生活する上で困ったこと等、Zoomグループは鹿児島島を訪れる際に知りたい情報等について、ディスカッションする時間を設けました。各内容はその後グループ間で共有され、特に鹿児島島の状況がわからないZoom参加の方々は、有益な時間になったと満足された様子でした。こうして繋がった皆さんがいつか鹿児島で集う日が訪れたら素敵ですね！



## アジアン・鹿児島2021 青少年ワーキングボランティア

開催日 7月～10月 参加者数 青少年ボランティア28名

毎年10月にアジア各地の青少年団体を鹿児島に招待して盛大に開催してきた「かごしまアジア青少年芸術祭」。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で昨年に引き続き、今年度も開催は中止になってしまいました。

それでも、海外の青少年たちとのつながりを続けていきたいとの想いで、オンラインを使って彼らのパフォーマンスを鹿児島で観賞し、国際交流を楽しむイベントを企画しました。そして、そのイベントの準備のため、鹿児島市の青少年で構成したボランティアグループが7月から活動をしています。司会・機材運用・映像制作・交流会準備など、それぞれの役割をしながら10月の本番に向けて頑張っているところです。

そして、8月21日には、参加国の中でタイの青少年たちとオンラインでつながって交流会が行われました。お互いの国について気になっていたことを聞いたり、準備した自国の紹介をプレゼンしたり、ゲームで盛り上がりながら楽しい時間を過ごしました。

鹿児島とアジアの青少年たちが一所懸命に準備したイベントに参加されてはいかがでしたか? 10月17日にかごしま国際交流センターでお待ちしております!

※10月に開催するイベント内容については「イベントカレンダー」もしくは、財団ホームページをご覧ください。

